

SPRING×SPRING

Spring is just around the corner



『入学した高校について』

北海道有朋高等学校

1 通学方法・通学にかかる時間

東豊線の栄町で降りて、近くのバス停から屯田小学校まで行き、そこから徒歩で学校まで行っている。通学時間は1時間くらい。

2 自分が感じた高校の雰囲気や特色・おすすめしたいポイント

卒業するためには74単位取ればいいため、自分で時間割を作ることができる。そして制服がないため自分の好きな服で登校できる。

3 部活動について

卓球部。週に2回の練習で体育でやっている。雰囲気はみんな明るくて先輩も丁寧に教えてくれる。今年度は全国大会（単位制・通信制）に出場することが決まり、7月22日から東京に行きます。

4 高校での学習について（中学校との違いなど）

自分の学力に合ったレベルで授業を受けることができる。授業時間が90分というところが中学校と違う。テストでは中学の3倍くらいの点数が取れて嬉しかったです。

5 その他後輩に伝えたいこと

受験勉強頑張ってくださいー！

北海道札幌北高等学校

1 通学方法・通学にかかる時間

晴れた日は自転車で20～30分。バスを使えば家からバス停まで徒歩15分、バスに乗っている時間が10分、降車して学校まで徒歩10分。地下鉄を使うメリットはあまりない。強いて言うなら地下は涼しい。定期券がほしい（さっぽろ駅まで行き放題になる）、好きな人と途中まで通学できる…くらいでしょうか？

2 自分が感じた高校の雰囲気や特色・おすすめしたいポイント

北高は真面目なイメージがあるかもしれませんが、勉強熱心な人ばかりではありません。外に遊びに行くし、テストは嫌いだしてみなさん普通の高校生です。つまりどういう高校かという、思い切り青春を楽しむことができる高校です。学力は先生の授業を聞いていれば勝手についてくるので大丈夫です。聞かなかつたら順当に落ちますが。

3 部活動について

北高生にも知れ渡っていないマイナーな部活を含めるとその数は40を超えます。多くの人が何かに入っています。文化系の部活は活動が月2回のところもあるので部活を選べば勉強する時間や遊ぶ時間はたくさん取れます。どうしても入りたい部活がなければ自分で作ることもできます！

4 高校での学習について（中学校との違いなど）

北高はプール授業がありますが、マットとの選択でした。他の高校でもプールは選択かもしれないので確認してみましょう。授業のスピードは先生によって大きく変わります。例えば私の高校では数学Ⅰはもう教科書が半分終わりましたが、地理は10ページくらいです。それから、以前の北高はほとんどの学生が北大に進学していましたが、南高を全国屈指の進学校に成長させた進路担当の先生が転勤してきたので、東大や京大など道外への大学に進学する人が急増しています。

5 その他後輩に伝えたいこと

東西南北を目指す人以外は教科書の中身を完璧にしてください。数学の教科書の各単元末にあるまとめの問題が全て解けるようになるまで3年分やることです。英語なら後ろのページの辞書の単語を全て覚えます。東西南北を目指す人は教科書の中身をもっと完璧にする人です。例えば歴史では一番後ろの索引を全て覚えます。英語なら本文を3年分暗唱できるように練習します。そうすればどの高校にも行くことができると思います。塾では教科書以外のことを習ったり、数学の難しい問題を習いますが、対策したところでどうせ解けませんし、それでも可否に影響しません。私立特待合格を狙うならばまた話は変わりますが、つまり大事なことはあれこれ手を出さずに基本がしっかりしていれば大丈夫ということです。それに教科書を完璧、特に歴史の索引を暗記とかになってくるとかなり大変なはず。受験を乗り切って楽しい生活が送れるように頑張ってください。

